

平成 24 年度

仕事と家庭の両立支援に関する調査結果報告書

(育児・介護休業制度、女性雇用管理等実態調査)

岡山県産業労働部 労働政策課

はじめに

仕事と家庭の両立支援に関する調査は、岡山県内の民間事業所における育児・介護休業制度、看護・介護休暇制度の導入やパートタイム労働者及び女性雇用管理等、仕事と家庭の両立支援の実態を把握し、男女がともに職業生活と出産・育児や介護などの家庭生活を両立させることができ、働き続けやすい環境を整備していく上での基礎資料とすることを目的に、継続的に実施しているものです。

このたび、平成24年10月1日現在で調査を実施し、その結果を報告書としてまとめました。

今回の調査では、前回、平成21年に実施した仕事と家庭の両立に関する事項等に加え、心の健康（メンタルヘルス）に対し関心が高まってきていることから、新たに職場における心の健康対策（メンタルヘルスクエア）の取組状況を調査しています。

この報告書が、労使関係者及び県民の皆様一人ひとりが、仕事と家庭の調和について関心と理解を深めていただき、多様な働き方、生き方を考えていただく際の参考になれば幸いです。

最後に、この調査の実施に当たり、多大な御協力をいただきました事業所並びに関係者の方々に厚くお礼申し上げますとともに、今後とも一層の御協力を賜りますようお願いいたします。

平成25年3月

岡山県産業労働部 労働政策課